

## 伊豆長岡町

### 地形概況

狩野川とその支流江間川・戸沢川沿いに低地が形成され幅の広い自然堤防・谷底低地、埋土で改変された旧河道などからなる。大男山から葛城山へは静浦山地があり、山麓には小扇状地や段丘も発達する。放水路が江浦湾に通ずる。

### 地質概況

狩野川の沖積地は砂泥層が埋積しており、自然堤防は砂層からなる。旧河道の泥層も分布する。静浦山地は凝灰質砂岩・シルト岩・凝灰角礫岩等からなり、これらは白浜層群とよばれ、白くやわらかい。

### 気象概況

年平均気温は推定 15.5℃、年平均降水量が推定 1,970mm で冬季は温暖で穏やかな晴天の日が続く、夏は涼しく気温の年較差が少ない。降雨は県内でも少ない方であり、特に春から夏期(5月～8月)にかけて全降水量の約 50%の雨が降る。

### 災害事例 地震

- 1930年11月26日(昭和5年)北伊豆地震 M=7.3  
丹那断層を生じた地震で伊豆北部を中心に被害を生じた。当地では川西村で死者16人、負傷者25人、住家全潰77戸、半潰124戸、江間村で死者3人、負傷者11人、全潰79戸、半潰38戸で合計死者29人、負傷者36人、全潰156戸、半潰162戸に及んでいる。古奈・長岡温泉はほとんど全滅した。
- 1923年9月1日(大正12年)関東地震 M=7.9  
東京・横浜を潰滅した大地震であるが、当地では川西村で家屋全潰1戸(0.2%)であった。

### 災害事例 台風

- 1958年9月26日(昭和33年)狩野川(22号)台風  
伊豆半島一帯で被害甚大で、死者・行方不明1,000人以上を出した。当地では狩野川増水氾濫し、長岡駅付近を中心に全域が浸水、死者2人、負傷者26人、全壊4戸、半壊20戸、流失3戸、床上浸水618戸、床下浸水115戸、流埋田畑174haなどの被害が出た。